

2020年3月31日

名古屋高速道路公社で「ESG 経営支援ローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 ^{みけ かねつぐ}三毛 兼承、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援ローン（以下、本商品）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱 UFJ フィナンシャルグループの一員である三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な確認を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の融資商品となります。

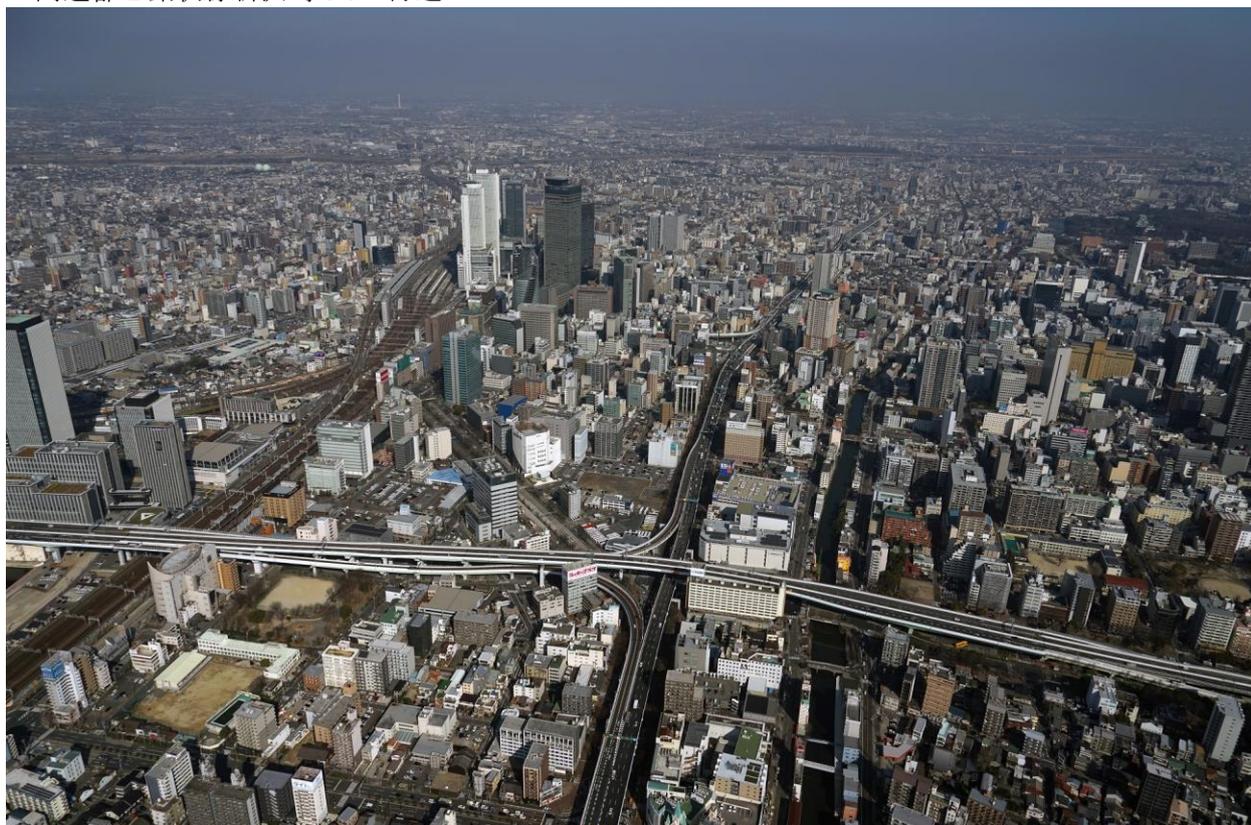
名古屋高速道路公社（理事長 ^{しんかい てるお}新開 輝夫、以下「当公社」）は、公共セクターで初めて本商品を活用し、シンジケートローン契約を3月19日に締結いたしました。

【主な ESG の取り組み】

- ✓ 環境保全への取り組みとして、道路照明 LED 化の推進
- ✓ 交通安全対策の継続的な実施
- ✓ 地域社会との共生への積極的な取り組み

当行では、長期的な視点でお客さまや社会と末永い関係を築き、共に持続的な成長を実現するため、昨年8月にサステナブルビジネス室を設立しました。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、事業を通じた環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

< 高速都心環状線新洲崎 JCT 付近 >



以 上